



---

CMR

Vol.05-11月号

---

■ Web領域レポート

01.SEO

Google、モバイルファーストインデックスの導入予定を正式発表

02.Web広告

モバイル広告に「位置情報」がなくてはならない理由

03.動画

2016年の動画広告市場、前年比157%の842億円規模に

04.SNS

匿名画像投稿サイトから画像SNSにピボットした「Pictory」、  
中高生人気を集めて月間1億PVを突破

■ 05.Web事例紹介

スマホ愛用者と接点を増やし、商品情報で24万PVのリーチも可能に  
広告宣伝経験者が感じたWeb PRの魅力

■ 06.トレンドニュース

ヒット商品2016 & 2017年のヒット予測ベスト30

■ 07.教育領域レポート

専門学校の7割弱が、独自の授業料・入学金減免措置を設定。  
- 「専門学校の教育に関する調査 2016」 -

■ 08.編集後記

## Google、モバイルファーストインデックスの導入予定を正式発表

### 今月のピックアップ

Googleは2016年11月5日、モバイルファーストインデックスの導入を公式に発表した。モバイルファーストインデックスでは、順位を決定する評価対象がPCページからモバイル向けページに変更されるため、SEOに影響を与えることが示唆されている。正式な実施時期は決まっていないが、今後数か月にわたり小規模な実験を行って判断される。

参照：<https://www.suzukikenichi.com/blog/google-introduces-mobile-first-index/>

### ■モバイルファーストインデックスとは？

Google検索の仕様変更は、10月にラスベガスで開催されたPubCon Las Vegas 2016で既に発表されていました。その仕様変更こそが、「モバイルファーストインデックス」です。これまでGoogle検索では、PCページに基づいて各ページの順位を決定していました。しかし、今後は順位を決定する評価対象がモバイル向けページ（スマホページ）に切り替わっていきます。モバイルファーストインデックス導入の背景には、モバイルユーザーが急増しているということが挙げられます。モバイルからの検索ユーザーがPCからの検索ユーザーを超えた現状では、モバイル向けページを軸に据えた方がより良い検索体験を提供できるためです。

### ■モバイルファーストインデックスがSEOにもたらす影響

モバイルファーストインデックスが導入されると、PCの検索結果もモバイル向けページの評価に依存します。そのため、モバイル向けページの評価が低いと、PCの検索順位も下がってしまいます。ただし、モバイル向けサイトをきちんと作ってれば、モバイルファーストインデックスになったからと言って特別な対応は必要ありません。問題は、モバイル向けサイトがない、または簡素にしか作っていない場合です。

そもそもモバイル向けサイトがないケースでも、検索結果から削除されることはありませんが、競合サイトがモバイル対策をしていれば順位は大きく下がってしまいます。また、同様に一部ページしかモバイル対策をしていない場合、対策していないページの順位は当然下がります。モバイル向けページでコンテンツを削っている場合も注意が必要です。SEOではコンテンツが評価されますので、PCページよりもモバイル向けページのコンテンツが少なくなっていると、順位は下がる可能性があります。（ただし、アコーディオンなどユーザーが見やすい・使いやすいように初期状態で隠しているコンテンツがあることは問題ないようです。）

この他、「PCページを対象に張られているリンクの評価はどうなるのか？」といった種々の問題はまだいくつか残っていますので、今後も引き続き情報をキャッチアップしていきましょう。

### その他のトピックス

#### ■Googleのアップデートでローカル検索結果の64%に変化

<http://gigazine.net/news/20161104-google-update-change-serp/>

#### ■SSL/TLS化が進むウェブサイト パフォーマンスを維持するための最善策は？

<http://japan.zdnet.com/paper/30000511/30002023/>

※SSL/TLS：ネット上でデータを暗号化して送受信する方法の1つ。

#### ■Facebookの頻繁な仕様変更で、検索回帰するパブリッシャー

<http://digiday.jp/publishers/as-facebook-turns-fickle-publishers-focus-again-on-search/>

# C.REP

株式会社シー・レップ(C.REP Co.,Ltd.)

〈東京本社〉

〒102-0074 東京都千代田区九段南2丁目3-14 日本生命靖国九段南ビル4F  
TEL:03-6670-2336 FAX:03-6670-2996

〈大阪本社〉

〒541-0054 大阪市中央区南本町1丁目8-14 堺筋本町ビル5F  
TEL:06-6262-0999 FAX:06-6262-0998

<http://www.c-rep.jp>

---

CMR 2016年11月版

発行 2016年11月10日

発行者 マナビプロモーション支援事業部

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた2016年11月10日時点の情報です。
2. 無断複製、無断配布、無断公開を禁止しております。



MANABI PROMOTION

シー・レップ マナビ 

[www.c-rep.jp](http://www.c-rep.jp)